

令和元年度「方部出張型政策研究会」 成果報告会のお知らせ



令和元年度方部出張型政策研究会では、自治体職員が研究員となり、県南方部を調査対象に「人口減少・少子高齢化が進み、自治体職員も減少する中であっても、地域に必要とされる行政サービスを提供し、行政経営が可能となる自治体の在り方を考える」をテーマに研究活動を行ってまいりました。

その成果の報告と、「県南らしい地域づくりの在り方」についての意見交換を行います。

日時・場所

- ◇ 令和2年2月7日（金） 13:00～16:30
- ◇ 白河市立図書館 地域交流会議室（中会議室）
福島県白河市道場小路 96-5

プログラム

- | | |
|-------------|---------------------------------------|
| 13:00 | 開会 |
| 13:15～14:15 | 第1部 研究成果発表 |
| 14:30～ | 第2部 意見交換 |
| | ・ 講評 |
| | ・ 「県南らしい地域づくりの在り方を考える」をテーマとしたディスカッション |
| | 【登壇者（予定）】 |
| | ・ 東京都市大学環境学部教授 古川柳蔵氏 |
| | ・ 福島県県南地方振興局長 |
| | ・ 研究会参加自治体首長、幹部職員 |
| | ・ 研究員 |
| 16:30 | 閉会 |



古川 柳蔵氏 東京都市大学環境学部環境経営システム学科教授



1972年、東京都生まれ。博士（学術）。
東京都市大学環境学部環境マネジメント学科教授。専門は環境イノベーション。東京大学大学院工学系研究科修了後、民間シンクタンクを経て、2005年に東京大学大学院にて博士号取得。2005年から2018まで東北大学大学院環境科学研究科准教授で環境制約下におけるライフスタイルイノベーションの研究を行い、また主に社会人修士を対象としたSEMSaTコースで環境ビジネスを教える。
2018年4月から現職。環境イノベーションプロセス研究、ライフスタイル・デザイン、ネイチャー・テクノロジー創出手法、ソリューション創出手法の研究を行っている。